

「二度と戦争しない」

戦後
76年

かつて日本は自ら起こした侵略戦争で、自国民310万人、アジア諸国民2000万人以上の命を奪いました。二度と戦争はしないと誓った日本国憲法9条に基づく平和外交に徹し、核兵器禁止条約に参加することこそ、いま日本政府に求められる平和構築の道です。

やるべきは

憲法9条で平和外交



核兵器禁止条約に参加を

軍拡・基地建設をすすめる菅政権

菅政権は、核兵器禁止条約への署名を拒否し続けています。それどころか、アメリカに核兵器の先制使用政策をとり続けることを求める有様です。アメリカと一体となって自衛隊が戦争できる態勢づくりに熱中し、5兆3235億円もの史上最大の軍拡を進めています。沖縄の民意を踏みにじり、豊かな海を埋め立て新米軍基地建設を強行しようとしています。



命と平和を守る 政治に転換を

五輪強行によって新型コロナウイルスの感染が爆発的に拡大し、命と暮らしが危機に直面しているときに、軍拡に熱中しているわけではありません。菅政権に求めます。

パラリンピックを中止し、人々の命と暮らしを守るために全力を挙げるべきです。



軍拡や基地建設を中止し、そのお金を医療や市民生活支援に振り向けるべきです。

核兵器禁止条約に署名・批准し、憲法9条に基づき、命と平和を守る世界実現の先頭に立つべきです。



軍事費削ってコロナ対策・生活保障を

日本平和委員会

2021年8月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

東京都港区芝1-4-9平和会館4階

TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277